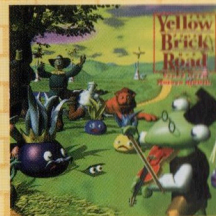
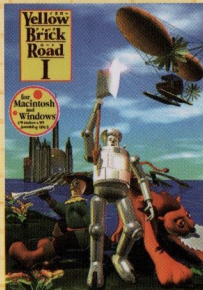


子どもも大人も楽しめるワンダフル・ワールド
『Yellow Brick Road』シリーズ



CD-ROM
Yellow Brick Road I

かし男、ティンマン、ライオンとの出会いや、エメラルド王国に迫る危機の発端が描かれる本作品のプロローグ編でありシリーズの原点。IIとあわせてプレイすれば、より深く『Yellow Brick Road』の世界を楽しめます。隠されたオズの秘密もわかるかも!? さあ、かがやく銀の靴をはいて、いざ冒険の旅へ!

SYHB-004
Mac + Win 95 & 3.1
価格: 3,200円(税別)
'96年4月リニューアル発売

BK-ROM (VISUAL BOOK + CD-ROM)
星くだりの夜

年に一度の星くだりの夜。冒険をともにした仲間たちが見た不思議な夢とは...? シリーズの世界観をベースに展開するオリジナル・ストーリー。フルカラーCGによる精緻でちよびりユーモラスなビジュアルを満載した豪華絵本と、人気CD-ROMソフト『Yellow Brick Road I』がセットになったBK-ROM第1弾です。

SYBK-001
Mac + Win 95 & 3.1
定価: 3,800円(税込)
好評発売中

Music-CD
Yellow Brick Road
Sound track

CD-ROMソフト、『Yellow Brick Road I』と本作品『Yellow Brick Road II』の音楽をまとめたイメージ・アルバム。作曲家・西田正也による、オリジナル・スコア全16曲を収録。綿密に計算された曲構成と、型にはまらないスケールの大きな音色が織りなすサウンドスケープをお楽しみください。

SYDA-003
価格: 2,800円(税込)
好評発売中

Yellow Brick Road II



再び、オズの国へ

「だれか助けてくれよーっ！」

ぐるぐる巻きにしぼられ大きな木に吊された、かかし男が叫んでいます。だれも助けてくれません。

厚い雲が空をおおい、なんともいえない不穏な空気が漂っています。

エメラルドの国に突然現れた西の魔女は、地下帝国を治めるノーム王をあやつって、この美しい国を征服しようとたくらんでいます。

ライオン、ティンマン、かかし男の3人は、ノーム兵につかまってしまいました。

エメラルド国の女王であるグリンド姫も、どこかへ消えてしまいました。

「困ったことじゃ、どうしたらいいんじゃ」

気球に乗ったオズは、途方にくれたまま、どんよりと曇ったエメラルドの国の空をさまよっています。

「そうじゃ、あの人に頼んでみよう！」

オズはエメラルドの地の果てに吹く突風に乗って、はるか彼方、空の果てにある人間の世界を訪れました。

ただならぬ気配に扉を開け、暗闇の中に出てみると、見おほえのある気球に乗った魔法使いオズが現れました。

「お願いじゃ、力を貸してください。銀の靴をはいて、もう一度エメラルドの国を訪ねてください！」

—— こうして再び『Yellow Brick Road II』の冒険が始まります。

Table of Contents

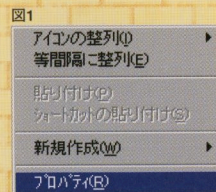
■『Yellow Brick Road II』をお楽しみいただくために	4
・Windows 95	4
・Windows 3.1	6
・Macintosh	10
■『Yellow Brick Road II』の仲間たち	14
■ゲーム画面の見方・通常画面	16
■ゲーム画面の見方・バトル画面	18
■アイテムの紹介	20
■冒険と戦いのヒント	21

『Yellow Brick Road II』をお楽しみいただくために Windows 95

セットアップする

1 ディスプレイの設定を変更する

① デスクトップ上でマウスの右ボタンをクリックし[プロパティ]を選択します(図1)。

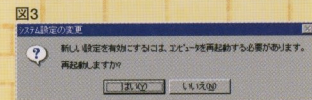


② [画面のプロパティ]の[ディスプレイの詳細]を選び、[カラーパレット]を256色に、[デスクトップ領域]を640×480ピクセルに変更してください(図2)。



③ 設定を変更したら、右下にある[更新]をクリックしてください。

④ [システム設定の変更]を確認するダイアログボックスが表示されるので、[はい]をクリックしてください(図3)。
([スタート]メニューの[設定]から[コントロールパネル]→[画面]→[ディスプレイの詳細]を開くこともできます)



※[模様][壁紙][スクリーンセーバー]の設定をしている場合は、[画面のプロパティ]の[背景]および[スクリーンセーバー]を選び、それぞれ(なし)にしてください。

起動する

ディスクをCD-ROMドライブにセットすると、ティーザースクリーンが表示されます(図4)。

① [setup]

クリックすると、[QuickTime for Windows 2.1.1]のセットアッププログラムがスタートします。『Yellow Brick Road II』を最初にプレイするときのみ、セットアップを行ってください(→P7-4「QuickTime for Windows 2.1.1のインストール」参照)。

② [help]

[ヘルプ]ファイルを表示します。

③ [play]

クリックすると、ロード画面が表示されます。新しくはじめる場合は[はじめから]を、前回の続きからはじめたい場合は[つづきから]をそれぞれ選んでください。『Yellow Brick Road II』がスタートします(図5)。

④ [exit]

クリックすると、デスクトップに戻ります。

※ゲームデータのセーブについて

『Yellow Brick Road II』はオートセーブスタイルになっています。バトルの前後で、データは自動的にセーブされます(→P18「ゲーム画面の見方・バトル画面」参照)。

図4



① [setup] ② [help]
③ [play] ④ [exit]

図5



※CD-ROMディスクの入れ替えについて
『Yellow Brick Road II』は2枚のCD-ROMディスクで構成されています。ゲームの特定の部分まで進むと、画面上にディスクを入れ替えるよう、メッセージが表示されます。表示されたメッセージにしたがってディスクを入れ替え、『Yellow Brick Road II』を続けてお楽しみください。

終了する

再生中に終了するには、キーボード上の[Ctrl]キーと[Q]キーを同時に押してください。『Yellow Brick Road II』が終了し、デスクトップに戻ります。

※終了できるのは、通常画面でカーソルが表示されている場合です(→P16「ゲーム画面の見方・通常画面」参照)。空間を高速で移動している間やバトル画面では[Ctrl]+[Q]キーを押しても終了できませんのでご注意ください。

『Yellow Brick Road II』をお楽しみいただくために Windows 3.1

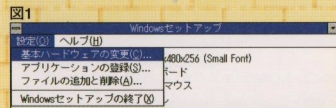
セットアップする

以下の手順に従ってハードディスクにセットアップを行ってください。

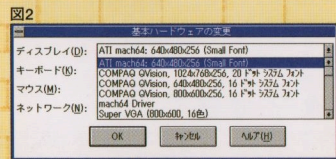
1 ディスプレイの設定を変更する

256色モード以外(16色モードや6万5千色モード、1600万色モードなど)にWindowsが設定されている場合は、[メイン]グループから[Windowsセットアップ]を実行し、以下の手順に従って256色モードに設定を変更してください。

① [Windowsセットアップ]ウィンドウを開き、[設定]メニューから、[基本ハードウェアの変更]コマンドを選んでください(図1)。

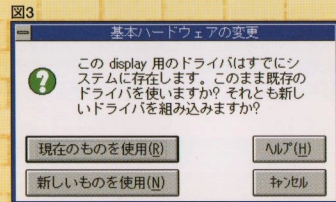


② [ディスプレイ]の項目には現在選択されている解像度と発色数が表示されています。右にある矢印をクリックすると選択できる設定の一覧が表示されます。この一覧から[640×480 ドット/256色]のものを選択してください(図2)。



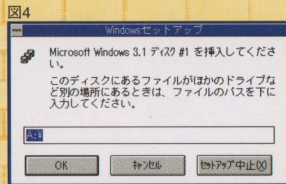
③ 設定を変更したら、ダイアログボックスの[OK]をクリックしてください。

※これまでに一度この解像度に

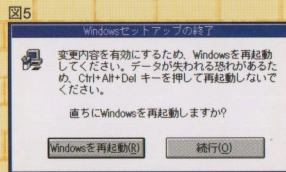


設定したことがある場合は、新しい設定に変更するかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。その時は[現在のものを使用]をクリックしてください(図3)。

※この解像度にはじめて設定した場合は、Windowsのシステムディスクを指定のドライブに入れるよう求めてくる場合があります。その時はWindowsのディスクを入れ、[OK]をクリックしてください(図4)。



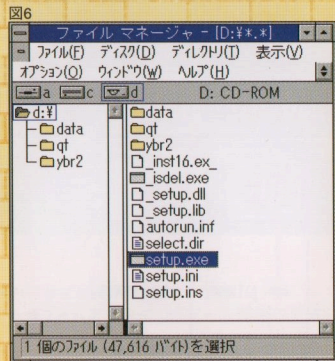
④ 設定が変更されたことを確認するダイアログボックスが表示されたら、[Windowsを再起動]をクリックしてください(図5)。



2 ファイル マネージャを起動する

ファイル マネージャを起動して、CD-ROMドライブのアイコンを選択してください。ルートディレクトリを選択すると、ウィンドウ内に[setup.exe]というファイルが表示されます(図6)。

※もしファイル マネージャのドライブ 選択アイコンの中にCD-



ROMドライブがない場合は、一度Windowsを終了し、CD-ROMドライブのマニュアルに従ってCD-ROMドライブのセットアップをした後、上記の手順を行ってください。

3 セットアッププログラムを起動する

① [setup.exe]をダブルクリックして起動してください。このセットアッププログラムでは、あらかじめ3メガバイトほどのファイルをCD-ROMからハードディスクにコピーする必要があります。

② [Yellow Brick Road IIのセットアップ]の[次へ]をクリックしてください(図7)。



③ [コンポーネントの選択]のセットアップする内容を設定してください。[Yellow Brick Road IIのセットアップ][QuickTime for Windows 2.1.1のセットアップ]のチェックボックスがチェックされているので、そのままセットアップを行う場合は[次へ]を、セットアップを行いたくない項目がある場合はその項目のチェックボックスをオフにしてから[次へ]をクリックしてください(図8)。



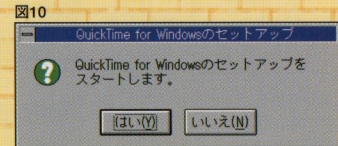
④ [インストール先の選択]のインストール先のドライブを指定してください。[インストール先のディレクトリ]が表示されているので、変更がない場合は[次へ]をクリックしてください(図9)。



4 QuickTime for Windows 2.1.1のインストール

3-③で、[QuickTime for Windows 2.1.1のセットアップ]の項目をチェックしている場合は、セットアッププログラムによりインストールをはじめます。

① [QuickTime for Windows 2.1.1のセットアップ]のウィンドウが開き、QuickTime for Windowsのセットアップをスタートします。セットアップする場合は、[はい]をクリックしてください(図10)。



② [Begin Install]の項目のなかから、[Install] をク

『Yellow Brick Road II』をお楽しみいただくために Windows 3.1

リックしてください(図11)。

③[Check Existing Versions]の[Start]をクリックしてください。現在、インストールされている[QuickTime for Windows]のバージョンをチェックします(図12)。

④チェック終了後、古いバージョンがインストールされている場合、[Mark for Deletion]のウィンドウが開きます。消去してもよい場合は[Delete]を、消去したくない場合は[Skip]を選択してください(図13)。

⑤インストールの準備が整うと、[Complete Install]のウィンドウが表示されます。[Install]をクリックすると、インストールが始まります(図14)。

※この方法で1回[QuickTime for Windows]をセットアップすれば、次に『Yellow Brick Road II』を起動する際には、上記の手続きを省略することができます。

図11



図12

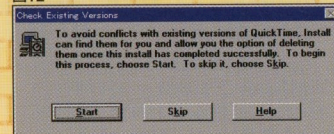


図13

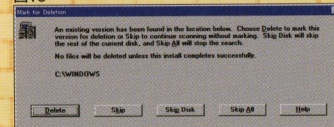
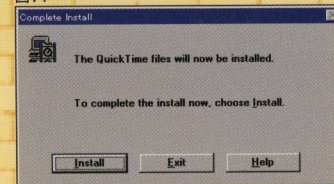


図14



以上でセットアップが終了します。

[Read Me]のファイルを開きますか?という質問が表示されるので、はじめてプレイする場合は必ず[はい]をクリックしてください(図15)。

※[YBR2 Read Me]には、Windowsの設定などに関する非常に重要な情報が記載されていますので『Yellow Brick Road II』をプレイする前に、必ずお読みください。

『Yellow Brick Road II』を起動する

① セットアップが終了したら、プログラム マネージャ以外のアプリケーションをすべて終了してください。

② [IBM Multimedia]グループの中の[YBR2]アイコンをダブルクリックして起動してください(図16)。オープニング終了後、ロード画面が表示されます。新しくはじめる場合は[はじめから]を、前回の続きからはじめたい場合は[つづきから]をそれぞれ選んでください。『Yellow Brick Road II』がスタートします(図17)。

図15

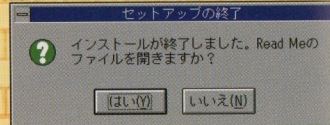


図16

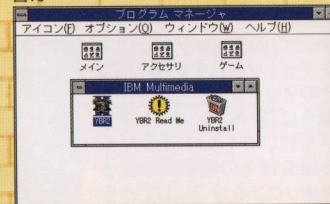


図17



※ゲームデータのセーブについて
『Yellow Brick Road II』はオートセーブスタイルになっています。バトルの前後で、データは自動的にセーブされます(→P18「ゲーム画面の見方・バトル画面」参照)。

※CD-ROMディスクの入れ替えについて
『Yellow Brick Road II』は2枚のCD-ROMディスクで構成されています。ゲームの特定の部分まで進むと、画面上にディスクを入れ替えるよう、メッセージが表示されます。表示されたメッセージにしたがってディスクを入れ替え、『Yellow Brick Road II』を続けてお楽しみください。

『Yellow Brick Road II』を終了する

終了する場合は、実行中にキーボード上の[Ctrl]キーと[Q]キーを同時に押してください。[OK]をクリックすると、『Yellow Brick Road II』が終了し、デスクトップに戻ります。

※終了できるのは、通常画面でカーソルが表示されている場合です(→P16「ゲーム画面の見方・通常画面」参照)。空間を高速で移動している間やバトル画面では[Ctrl]+[Q]キーを押しても終了できませんのでご注意ください。

■『Yellow Brick Road II』を削除したい場合

『Yellow Brick Road II』をセットアップすると、プログラム マネージャの[IBM Multimedia]グループに、[YBR2][YBR2 Read Me]アイコンのほかに、[YBR2 Uninstall]アイコンが作成されます。[YBR2 Uninstall]を使うと、簡単に『Yellow Brick Road II』をシステムから削除することができます。

『Yellow Brick Road II』の削除については、[YBR2 Uninstall]の指示に従ってください。ただし、[YBR2 Uninstall]は、以下のファイルを削除しません。

[QuickTime for Windows 2.1.1]

『Yellow Brick Road II』のセーブデータ

※『Yellow Brick Road II』でオートセーブされたセーブデータは、Windowsディレクトリにある[ybr2.dat]に保存されています。このファイルを変更したり、削除したりすると、YBR2を続きからプレイできなくなる可能性がありますので、ご注意ください。



『Yellow Brick Road II』をお楽しみいただくために Macintosh

セットアップする

次の手順にしたがって、お手持ちのマッキントッシュの設定状況を確認してください。

①「QuickTime 2.1」のインストール

【680X0 Macintoshユーザーの方へ】

起動ディスクのハードディスクアイコンから「システムフォルダ」を開いてください。「システムフォルダ」内の「機能拡張」フォルダの中に「QuickTime」が入っているかどうか確認してください。入っていない場合は、Disc 1の[System Stuff]フォルダ内にある「QuickTime」を「機能拡張」フォルダの中にコピーしてください。

【Power Macintoshユーザーの方へ】

Disc 1の[System Stuff]フォルダ内にある「QuickTime」[QuickTime PowerPlug]を「機能拡張」フォルダにコピーしてください。

※[System Stuff]フォルダ内の「QuickTime」[QuickTime PowerPlug]より前のバージョンがインストールされている場合は、「機能拡張」フォルダからはずしてください。

②「メモリ」の設定

アップルメニューから“コントロールパネル”内の「メモリ」を開き、「仮想メモリを“切”」に「32ビットアドレスを“入”」に設定してください。

※機種によっては「32ビットアドレス」の選択項目が存在しないものがあります。その場合は「仮想メモリ」の設定のみをおこなってください。

※Power Macintoshをお使いの方は、[モダン・メモリ・マネージャー]を[切]に設定してください。

③「モニタ」の設定

“コントロールパネル”から「モニタ」を開き、「256色モード(カラー)」に設定してください。

※上記①～③の操作をひとつでもおこなった場合は、必ずマッキントッシュを再起動してください。

④メモリ使用領域の確保

アップルメニューから“このマッキントッシュについて”を選び、「最大未使用ブロック」が「5,500K」(Power Macintoshの場合は「6,087K」)以上あることを確認してください。

※最大未使用ブロックが上記の数字に満たない場合は、メモリを増設するか、他のアプリケーションを終了し、画面上のウィンドウをできる限り閉じるなどして、最大未使用ブロックを確保してください。

起動する

ディスクをCD-ROMドライブに入れると、デスクトップ上に「YBR2」、「Read Me」フォルダ、「System Stuff」フォルダの3つのアイコンが表示されます(図1)。「YBR2」のアイコンをダブルクリックして起動してください。オープニング終了後、ロード画面が表示されます(図2)。新しくはじめる場合は

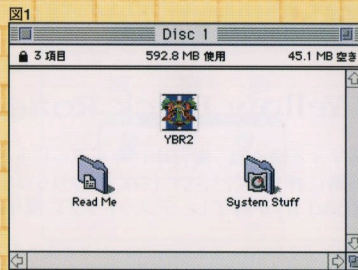


図2



「はじめから」を、前回の続きからはじめたい場合は「つづきから」を選んでクリックしてください。『Yellow Brick Road II』がスタートします。

※ハードディスクなどに「Disc 1」「Disc 2」という名前をつけている場合には、別の名称に変更してください。

※[Read Me]には、マシンの設定などに関する非常に重要な情報が記載されていますので『Yellow Brick Road II』をプレイする前に、必ずお読みください。

※ゲームデータのセーブについて

『Yellow Brick Road II』はオートセーブスタイルになっています。

バトルの前後で、データは自動的にセーブされます(→P18「ゲーム画面の見方・バトル画面」参照)。

※CD-ROMディスクの入れ替えについて

『Yellow Brick Road II』は2枚のCD-ROMディスクで構成されています。ゲームの特定の部分まで進むと、画面上にディスクを入れ替えるよう、メッセージが表示されます。表示されたメッセージにしたがってディスクを入れ替え、「Yellow Brick Road II」を続けてお楽しみください。

『Yellow Brick Road II』を終了する

終了する場合は、実行中にキーボード上の[コマンド]キーと[Q]キーを同時に押してください。『Yellow Brick Road II』が終了し、デスクトップに戻ります。

※終了できるのは、通常画面でカーソルが表示されている場合です(→P16「ゲーム画面の見方・通常画面」参照)。空間を高速で移動している間やバトル画面では[コマンド]+[Q]キーを押しても終了できませんのでご注意ください。



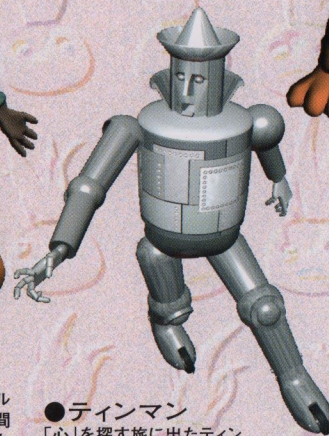


『Yellow Brick Road II』の仲間たち



●かかし男

「脳みそ」を求めてエメラルドの国をさまよっている間に、ライオンやティンマンと知りあう。前回の冒険が終わった後、3人の仲間はエメラルド宮殿をはなれ、再びそれぞれの目的に向かって旅を続けていた。



●ティンマン

「心」を探す旅に出たティンマンが、大岩の前にさしかかったとき、岩影から現れたノーム王と灰色熊が襲いかかってきた。ティンマンは、このときノーム王に魔法をかけられ、それ以後、家来として働くようになった。



●ライオン

たくましい身体とやさしい心をあわせ持つライオンが求めているのは、どんな困難にも立ちむかっていける「勇気」。しかしライオンもまた、旅の途中でノーム兵につかまり、檻の中に閉じこめられてしまう。



●カブ王

エメラルドの国に大昔から住みついているカブ族の王。ふだんはカブ村と呼ばれる集落で暮らしているが、ノーム王にさらわれた3人の息子を探し出すため、イエローブリックロードを歩き続けている。



●グリンダ

エメラルドの国をおさめる美しい女王。争いごとを好まないグリンダは、ノームが暴れ回っても、けっして戦おうとはしなかった。そしてついには、宮殿に侵入してきた西の魔女の力によって、魔法の水晶の中に封印されてしまう。



●オズ

グリンダに忠誠をちかう魔法使いオズ。前回のお話では、かかし男たちをノーム軍と間違え、戦いをいどんできた。最後に誤解はとけたが、グリンダ姫は戻らない。気球に乗り、あてもなく空をたどる毎日が続いている。



●ジャック

エメラルド宮殿を守る親衛隊の隊長。どんな理由があっても曲がったことは許せないという熱血漢。前はバトルで対決したが、今回のお話では、仲間として行動をとるにする。



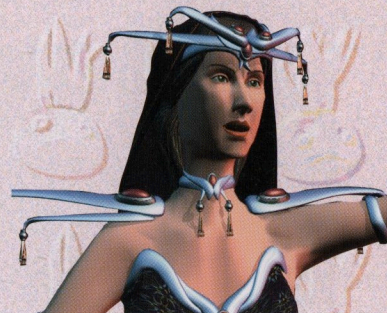
●半魚人

エメラルド王国に流れる河の上流で、自由気ままに生活している。結束力が強く、一致団結して困難な仕事も成し遂げる。時には華麗な踊りを披露することもあるという。最近、滝壺の岩が不吉なうなりをあげ、一族を恐らせているらしい。



●ヒキノバシ

ニヒルな音楽家。ノーム兵たちの勝手気ままなふるまいに腹を立てていたため、かかし男といっしょに冒険の旅に出る。非力だが、理知的でいつも冷静沈着。音楽を愛する心はだれにも負けないと信じている。



●西の魔女

天上界から降りてきた邪悪な心と魔法の化身。光あふれる平穏なエメラルドの国を、暗く重苦しい空気でおおいつくした。地下帝国のノーム王を魔法であやつり、エメラルドの国を完全に征服しようとたくらんでいる。



●ノーム王

西の魔女は、ノーム王に仮面をかぶせ、卑しい心と魔法の力を与えた。やさしい心を持つノーム王も、しだいに争いごとを好むようになる。軍隊を組織し、モンスターを育て、エメラルドの国を支配する準備を着々と整えている。



●陶器人

陶器でできた体を持つ不思議な種族。窯が立ち並ぶ大きなドームのなかで静かに暮らしている。仙人のような村長がこの村を治めているが、長い間平和が続いていたため、エメラルドの国の危機はまったく知らない。

ゲーム画面の見方・通常画面

① メイン画面

⑤ アイテムアイコン



② カーソル

- ▲ 前進する
- ▶ 右を向く
- ◀ 左を向く
- 🔊 話を聞く

③ キャラウインドウ

④ 仲間ウインドウ



① メイン画面

森の中を移動したり、建物の中を歩き回ったりするときには、メイン画面に現在いる空間のビジュアルが表示されます。

② カーソル

通常は矢印の形をしています。前進できるポイントや、左右に視点をスイッチできるポイントでは、カーソルの形が変化しますので、画面のすみずみまでカーソルを動かしてみてください。

例：キャラウインドウ、仲間ウインドウにカーソルを持ていくと、カーソルがマイクの形に変化することがあります。その状態でウインドウ内のキャラクターをクリックすると、メッセージを聞くことができます。

③ キャラウインドウ

メイン画面にキャラクターが現れることがあります。話しかけてくる場合には、キャラクターの顔がキャラウインドウの中に表示されます。

④ 仲間ウインドウ

黄色いレンガの道を歩いていくと、一緒に冒険をするキャラクターと出会うことがあります。仲間が増えると、キャラウインドウの横に新しく仲間ウインドウが開きます。

⑤ アイテムアイコン

移動の途中またはバトル終了後に、イベントやバトルに必要なアイテムを手に入れることができます。入手したアイテムはアイテムアイコンの中に収まり、新たに入手するたびにアイコンの数が増えていきます。

アイテムアイコンを使用するイベントの例

入手したキノコをドラッグして……



カブ王に食べさせてみよう
あら、不思議なことが???



ゲーム画面の見方・バトル画面

【バトルの手順】

1. 味方キャラ、またはアイテムを選ぶ
2. 攻撃する敵キャラを選ぶ
3. バトルスタート!



① メイン画面

② アイテムアイコン

④ キャラポインターB

⑤ タイム・インジケーター

⑥ ライフ・インジケーター

「敗北」決定ライン

③ キャラポインターA

① メイン画面

バトルのステージとなる画面です。通常画面で敵に出会うと、この画面に切り替わります。味方キャラは画面右側に、敵キャラは画面左側に配置されます。

② アイテムアイコン

装備させたいアイテムにカーソルを合わせ、マウスのボタンを押したまま(ドラッグして)、味方キャラの上にアイテムを重ねてください。選んだキャラクターが、そのアイテムを装備できない場合には、アイテムはアイコンの中に戻ってしまいます。

③ キャラポインターA

まず、味方キャラにポインターを合わせ、クリックして攻撃するキャラクターを決定します。アイテムを使用する場合には、右上のアイテムアイコンから装備させたいアイテムを選び、味方キャラの上に重ねてください。

④ キャラポインターB

攻撃をしかける味方キャラを決定したあと、このポインターを使って「攻撃対象」を決定します。

⑤ タイム・インジケーター

味方キャラ1名に対し、ひとつずつ配置されています。味方キャラは、通常攻撃、またはアイテムによる攻撃をしかけた場合、必ず一定時間のウェーティングタイムを取らなければなりません。味方キャラの攻撃が終了すると、タイム・インジケーターに赤いバーが表示されます。バーの長さは、待ち時間の長さを表しています。赤いバーが消えるまで、攻撃可能な状態に復帰することはできません。敵キャラから攻撃を受けた場合も同様です。

⑥ ライフ・インジケーター

敵キャラ1名に対し、ひとつずつ配置されています。味方キャラの攻撃がヒットすると、インジケーターの目盛りが減っていきます。ダメージが大きいほど、目盛りの減りも大きくなります。ライフ・インジケーターの目盛りがゼロになると、敵キャラはステージから退散します。

◎勝敗の決定

【勝利】

攻撃をしかけながら、敵キャラ全員のライフ・インジケーターの目盛りをゼロにすると、「勝利」が決定します。

【敗北】

敵キャラが前進を続け、味方キャラの目前まで迫り、「敗北」決定ラインを越えるとバトルに敗北したことになります。その場合は、敗北したバトルの直前のシーンまで、強制的に戻されてしまいます。

※「敗北」決定ラインは、実際の画面上には引かれていません。攻撃をしかける際の目安にしてください。

◎セーブについて

※「Yellow Brick Road II」は自動的にセーブが行われる「オートセーブ」方式を採用しています。セーブポイントは、各バトルの開始直前です。バトルに勝利した場合は、バトル終了直後のデータが新たにセーブされます。バトルに敗北した場合はバトルの開始直前のデータがセーブされているので、安心です。



アイテムの紹介



◇ イカロスの翼

翼をつけられた者は天高く舞い上がり、やがて地面にむかって急降下する。地面にたたきつけられた衝撃でライフが減る。



◇ 毒花の杖

この杖を持ち呪文を唱えれば、毒の花粉をまきちらす巨大な花を召喚することができる。特定の敵にダメージを与える魔法の杖。



◇ 太陽のランプ

天にむかってふりかざせば、ランプから不思議な光がほとばしる。光を浴びた者は、そのまばゆい太陽のような光に目がくらみ、ライフが減る。



◇ スズボール

鉛色の小さな玉を放つバネ仕掛けの武器。弾かれた玉は猛スピードで飛んでいく。ただし、身のこなしが軽やかで機敏な動きをする者にはかわされてしまう。



◇ つる巻きのペンダント

不思議な種子の命が宿った魔法のペンダント。投げつけると種子からつるが伸び、敵の身体に巻きつく。敵は、一定時間動きがとれなくなる。



◇ 底なし沼の笛

不可思議な音色を奏でる半魚族の笛。笛の音はさざ波のような波紋を生み出す。この波紋がおさまるまで、敵は身動きがとれなくなる。



◇ サンダーの杖

雷を招く魔法の杖。天にむかってふりかざすだけで、稲光を走らせることができる。電撃にみまわれた者は一定量、ライフを失う。

■ゲームを途中で終了したいときには……

通常画面でカーソルが表示されている場合のみ、終了することができます。Windows 95 & 3.1をご使用の方は、キーボード上の[Ctrl]+[Q]キーを、Macintoshをご使用の方は、[コマンド]+[Q]キーを押してください。空間を高速で移動しているときや、キャラクターがメッセージを言っている間、またバトル画面では、上記の操作を行っても終了できません。通常画面で、カーソルが表示されていることを確認してキーを押してください。

冒険と戦いのヒント

冒険のときに……

●キャラウインドウをクリックしてみよう!

森や建物の中で、現在位置がわからなくなった場合は、キャラウインドウにカーソルを合わせてみましょう。カーソルがマイクの形に変化したら、メッセージを引き出せます。何かヒントを教えてくれるかもしれません。

戦うときに……

●敵の弱点を見つけ出せ!

どの敵キャラにはどの武器(またはアイテム)が効果的か、よく考えて使いわけましょう。かかし男、ティンマン、ライオンは、それぞれ特定の敵キャラに強い武器(アイテム)を持っています。バトルのたびに、いろいろな組み合わせを試してみてください。

●ライフ・インジケーターに注目せよ!

ライフ・インジケーターは、敵キャラそれぞれの強さによって、目盛りの長さが異なります。強い敵キャラは長いライフ・インジケーターを持っています。バトルがスタートしたら、まずライフ・インジケーターの長さに注意し、攻撃をしかける敵を決定してください。

●アイテムは、キャラに重ねてスタンバイ!

一度アイテムを使うと、ウェイトイングタイム・インジケーターの目盛りが一気に増えてしまいます。その間は攻撃することができません。連続してアイテムを使用する必要がある場合には、ウェイトイングタイムに入っている味方キャラの上にアイテムを重ねておきましょう。復帰後、すぐに攻撃に移ることができます。



ウェイトイングタイムに入ったライオンの上に……



アイテムを重ねてスタンバイ!

※どうしてもバトルに勝利できない場合は、禁断のヒント「Don't Read Me」を参考にしてください。Windows 95の「Help」(Windows 3.1の場合は「YBR2 Read Me」)ファイルを下のほうにスクロールすると「Don't Read Me」が表示されます(Macintoshは「Read Me」フォルダ内にあります)。そこには、バトルの〈基本テクニック〉と〈攻略テクニック〉が、あますところなく記載されています。自力でバトルをクリアする楽しみが半減してしまうので、どうしても先に進めない方以外は絶対に読まないでください。

CREDITS

Director
三浦 洋幸
Hiroyuki MIURA

1968年生まれ。美大で空間デザインを学んだのち、インディペンデントなクリエイターズグループを経て、株式会社シナジー幾何学へ。各種のデザインワークおよび、ビジュアルやサウンドのディレクションなど、活動範囲は多岐に渡る。'91年「ビジュアルとサウンドの高次元融合」をコンセプトにリリースされた「Refixion」シリーズで、CD-ROMディレクターとしてデビュー。以降'92年「Refixion III トナカイストーリー」、'93年「Cellofania」(トンキンハウスレーベル)、「Yellow Brick Road I」、'94年に本作品「Yellow Brick Road II」と、次々にタイトルを制作。繊細な色づかいと大胆な世界観、そして独特の雰囲気を持つキャラクターの存在感が一体となった彼の作風は、国内のみならず海外からも注目されはじめています。'95年には、「Yellow Brick Road」の世界をモチーフにしたビジュアル・ブック「星くだりの夜」を完成させた。現在、新作を制作中。

Composer
西田 正也
Masaya NISHID.

1961年生まれ。陶芸家を目指し京都で大学時代を過ごしたのち上京。作曲家への道を歩みはじめる。「デジタルとアコースティックの融合」をテーマに独自の音楽世界を展開。おもちゃ屋で収録したさまざまな音をアレンジした自作音源のライブラリはかなりの数にのぼる。300曲以上にのぼるCM作品の作曲をはじめ、'94年秋に公開された映画「熱帯楽園倶楽部」ではサウンド・トラックを手がける。'92年三浦洋幸ディレクションの「Cellofania」で初めてCD-ROMタイトルのサウンドを担当。続けて'93年「Yellow Brick Road I」、'94年「Yellow Brick Road II」のサウンドを制作。型にはまらないスケールの大きな音色と綿密に計算された曲構成が生み出すサウンドは、作品世界に大きな説得力を与えている。'95年末にリリースした「Yellow Brick Road / Sound track」は同シリーズの音楽をまとめたオリジナル・イメージ・アルバムである。



Story Developer
Hirokazu NABEKURA

Graphics
Hiroyuki MIURA (SYNERGY)
Keisuke SHIMADA (SYNERGY)
Junko KUBOTA (SYNERGY)

Computer Programming
Koji KATAYAMA
Takeshi SUZUKI (SYNERGY)
Hideyuki AIDA (SYNERGY)

Chief Designer
Isao KONAKA (SYNERGY)

Designers
Mioko TAMAKI (SYNERGY)
Takashi TANIGUCHI (SYNERGY)

Characters' Voices
Bin SHIMADA
Iemasa KAYUMI
Hirohiko KAKEGAWA
Isamu TANONAKA
Taeko NAKANISHI
Katsue MIWA
Yasuhiko KAWAZU
Nobuhiko KAZAMA

Narrative Coordination
Yasuaki SUMI (AONI PRODUCTION)

Recording
Kazuyuki KOMATSU
Yoshitaka SATO

Special Thanks to
david
Takehide NOZAKI / Asuka ITOI
Naoki WATANABE / Sae MIYAZAKI
CREATION HOUSE
SEZAX Corp.
TOSHIBA EMI Ltd.

Accountant
Yoshie IKEDA (SYNERGY)

Production Management
Toshihiro MASUMURA (SYNERGY)

Production Expeditor
Eiichi MIYAMORI (SYNERGY)

Producer
Masanori AWATA (SYNERGY)

Exective Producer
Itaru KITAZAWA (IBM Japan Ltd.)

Created and Distributed by
SYNERGY, Inc.

Copyright © 1996 SYNERGY, Inc. & IBM Japan Ltd. All rights reserved.
© Copyright IBM Japan Ltd. & SYNERGY, Inc., 1996. All rights reserved.